

## 5. Liri Central村の打ち抜き井戸補修 (ウガンダ)

- 実施団体: Feed A Life Rural Initiative (FALRI) (#94)
- 実施地: ウガンダ ラムウォ県 パラベクカル難民キャンプ アユアアリ行政教区 リリセントラル村
- プロジェクト予算: 2,950ドル (JWFファンド1,500ドル、他支援750ドル、団体500ドル、受益者200ドル)
- 受益者数: 900人 (男性200人、女性500人、子ども200人)
- 実施地の水問題:  
アユ・アリの農村では、住民は汚染の可能性のある小川などの水源に頼っており、消毒のために確実な煮沸が必要である。このために森林伐採、一酸化炭素排出増、薪や水集めに女性や子どもたちへの大きな負担となっている。深刻な水不足によって、動物と水場を共有せざるを得ず、病気の発生による死亡率の上昇を招いている。申請書に住民97名の署名が添付されていた。



清浄ではない水源で水を汲む



雨季の沼で動物と水を分かち合う



補修対象の、壊れた打ち抜き井戸

- 主な活動内容: 壊れた打ち抜き手押しポンプ井戸2か所の調査と補修、水源委員会の結成。
- 特長(持続性): 水源委員会による維持管理と監督の実施、地元共同体メンバーへの水資源管理者の育成等。
- 実施団体: 2020年に、紛争の影響下にあったウガンダ北部の女性や女兒の生活向上のために設立。女兒教育、環境の持続可能性、清潔な水の供給、女性の地位向上を掲げた活動により、社会の平等やエンパワーメントを推進する原動力となっている。